

会 議 録

1 会議名	平成19年度第2回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成19年5月29日(火) 午後2時～4時10分
3 開催場所	宇都宮市上河内地域自治センター2階会議室
4 出席者	【委員】江連俊, 手塚敏子, 沼田良, 古橋悟一, 青木定夫, 江連功, 小嶋耕一, 齋藤功, 齋藤和之, 佐藤きよ子, 塩井洋子, 柴田征男, 古橋正好, 松田仁一, 和田春海, 大木清茂, 小野三朗, 北見幸夫, 佐藤和男 【事務局】上河内地域自治センター長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, 地域経営長補佐 ほか14名
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	【傍聴者】なし 【記者】2社
7 会議経過	1 開会 2 会長挨拶 3 自治センター職員紹介 4 第1回上河内地域自治会議における会議録について 5 諮問 合併市町村基本計画の執行状況について 6 報告事項 (1)計画行政の仕組み及び合併市町村基本計画の概要について (2)合併市町村基本計画の主要事業の概要及び19年度予算について 7 協議事項 (1)諮問の答申に向けた今後の対応について (2)上河内地域のまちづくりの提案について 8 その他 9 閉会

議 事	
5 諮問	合併市町村基本計画の執行状況について (宇都宮市上河内自治会議へ諮問)
6 報告事項	(1)計画行政の仕組み及び合併市町村基本計画の概要について

事務局 会長	(計画行政の仕組み及び合併市町村基本計画の概要について説明) ・市の現在の第4次総合計画基本計画の計画期間は、どのようになっているのか。
事務局 会長 事務局	・平成9年度から平成18年度となる。 ・合併市町村基本計画の内容は、第5次総合計画の内容と同じものか。 ・同じものではない。総合計画は6本の柱を中心にあらゆる分野に対応していくものであるが、合併市町村基本計画は、特に合併によって変化することにどのように対応していくかをクローズアップしたものである。
会長	・総合計画に合併市町村基本計画を効果的に反映するにはどのようにすればよいのか。
事務局 会長 事務局	・基本は、諮問に対する答申を勘案していくことになると思う。 ・諮問以外の意見を反映させる手法はあるのか。 ・現時点で、自治会議でどういう議論がなされるか分からないので、その内容をどこまで反映できるか、現時点では明確には言えない。
(2) 合併市町村基本計画の主要事業の概要及び19年度予算について	
事務局	(合併市町村基本計画の主要事業の概要及び19年度予算について説明)
委員	・従来実施していたイベント等について、行政と自治会の関わり方や連携の方法はどうか。
事務局	・例えば秋の体育祭実行委員会には、自治会長の意見も取り入れ進めたい。
委員	・自治会要望等でお願いしていた農道整備等については継続されるのか。また、今後の自治会要望はどうか。
事務局	・19年度当初予算では、上田芦沼地区の農道舗装を計画している。自治会からの要望等については、地域づくり課において取りまとめを行う予定である。
委員 事務局	・資料2の交流館整備事業のアウトライン・イメージはあるのか。 ・旧町の時に計画していたものは、従業員の休息室、簡易宿泊所、団体用の和室、岩盤浴の施設を考えていた。
会長	・AEDは、地域自治センターと地域内施設に設置するために予算化されているのか。
事務局	・地域自治センターに1台、地域内公共施設に10台が配置される予定となっている。
委員 事務局	・生涯学習センターの整備は行うのか。 ・今後、市の総合計画を定めていく中で考えていく。

委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物直売所はどのような施設なのか。 ・旧町でのイメージは、ポケットパーク的な施設を作ることを考えていた。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの家」は中央小学校地内だけか。 ・上河内中央小学校は現在進行中、国庫補助の6月の内示をまって進める。上河内西小学校と上河内東小学校の今後の拡張策については検討課題となっているので資料を集め考えていく。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・上河内中央小学校区の学童保育について適した場所がなく、緊急を要するため平成19年度に予算化された。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの家」は児童館のようなものか。 ・計画している「子どもの家」は、乳幼児対策部分を除いた放課後の留守家庭学童保育部分として考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3の19年度予算は、上河内地域のすべての予算と考えてよいのか。すべてであるならば旧町の計画行政の内容がどの位反映されているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・合併市町村基本計画は、今後10年間で取り組む事業名を明らかにしたものであり、その実施時期、事業内容等は、今後決定していくことになる。このため、現時点では、旧町時代の計画内容がどの位反映するかは、決まっていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の中で調整されているものがあれば、その理由を検証していく必要があるのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・合併市町村基本計画においては、主要事業の事業内容等は、今後決定していくので、19年度予算だけでは、旧町時代の計画内容がどの位反映しているかを判断するのは困難である。 ・10年間のスパンにおいて、今後自治会議の諮問答申の中に盛り込んでいくことが望ましいと思う。
7 協議事項	
(1) 諮問の答申に向けた今後の対応について	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画に反映させるためには、8月上旬までに提出が必要。各分野の意見を取り入れて事務局が素案を作成し、6月下旬に自治会議を開催して詳細な協議を行い、この意見を集約して具体案を作成し、7月末の自治会議で最終的な協議を行って意見を取りまとめ、答申書を完成させたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・時間がない中での作業となるため、ワーキンググループを作って対応するしかないと考えているが、別途協議していきたい。
(2) 上河内地域のまちづくりの提案について	

会長 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりについて皆さんからフリートークで意見を聞きたい。 ・転作については，上河内地域独自の基準をあと3年程度は続けてもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートICが4月1日から恒久化され，3年後にはアクセス道路が完成する。また，中里原十文字の改良や4車線の実現などに伴い上河内地域への企業の進出が見込まれ，人口増加が大いに期待できる。更に地域交流館を核として交流人口も増加させ北の玄関口として質を高める施策を展開してはどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産税が高くなったとの声を聞く。これは合併が原因か，評価替えによるものなのか。広報等で周知してほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・団体のバス利用相談について，本庁と地域自治センター担当課の区分が明確にされていない。意思統一をしてもらいたい。
会長 委員 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・心配していたことだが，ワンストップの行政にしてもらいたい。 ・ショッピングモール誘致を進めてほしい。 ・圃場整備と中里原区画整理に関連して元々水田に生息していた生物が減ってきている。その保護対策をどのように講じるか考えてもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地区連合会が関係するイベント等の実行委員会は，行政依存型から住民主体型で進めるためにも，特段の配慮と体制整備について尽力聞きたい。いきなり住民協働の意向と言われても現実的に難しい。行政側のコーディネートが必要である。市としては住民側がやるまで待つのか，若しくは手を差し伸べてくれるのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・上河内地域の伝統文化に触れてもらえるような，市内間での交流ができる施策がほしい。
8 その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・(第1回宇都宮市上河内自治会議における質問事項を説明)
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回自治会議の開催時期は，6月下旬としてはどうか。
委員	(意義なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上をもって第2回宇都宮市上河内自治会議を終了する。